

登録団体紹介

今年が設立3年目で会員数は25人。大津町の宝である水と緑をずっと守っていききたい、子どもたちに引き継ぎたいという思いで活動しています。

「里山」の象徴的な場所として真木地区を拠点にし、また白川沿いに菜の花を植えたり、町内で資源物回収をしたりなど町全体に広がる活動をしています。

今までの活動と今後の活動

身近な森林や竹林の手入れ・保全をする活動から始まり、今年3月には間伐した竹を竹炭や竹酢液にする窯と小屋を真木地区につくりました。「菜の花プロジェクト」にも取り組み、種まきから収穫、製油までを行っています。昨年、長野県で開催された「全国菜の花サミット」に参加してきましたですが、大津町でこのサミットを開催するのが夢ですね。県内の他の環境団体との交流も進めています。

地元の人の協力をもらいながら将来的には、子どもたちが遊べる広場や川沿いに遊歩道を整備したり、町の特産物を使った食事を味わえる物産館をつくったりして、地域づくりのお手伝いができればと考えています。



NPO法人
里山まもり隊・どんかつちょ
理事長 ^{たかぎ}高木 ^{しげあき}重武さん



初窯（火入れ式）の様子
「どんかつちょ」の思いが詰まった窯が完成しました

大学に登録したメリット

同じ町内で活動していても知らない団体がありました。そういった団体と知り合いになって情報交換ができたこと、自分たちの活動内容の紹介ができることがメリットです。団体同士が交流できる機会がもっと増えてほしいと思います。

一言PR

里山そのものである大津町を愛する人たちが集い合える団体にしていきたいと思っています。大津町の水と緑を守り、将来を担う子どもたちへ引き継いでいきたいと思う人は、ぜひ参加してください。

問い合わせ

NPO法人 里山まもり隊・どんかつちょ
事務局(月尾)
090(0)31-993(9)4855